

# 上手な暮らし塾

特集

市民

市政

「ご意見」  
プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

## 自治会

### 地域を元気に！あなたの町の自治会 〜花丘町自治会〜

地域を良くするため、さまざまな活動を行っている自治会。インターネットを利用したソーシャルネットワークワーキングサービス(SNS)を活用し、広報に力を入れている自治会もあります。SNSの一つであるフェイスブックを利用している花丘町自治会の松尾副会長にお話を伺いました。

―きつかけは？―

花丘町には高齢の会員が多く、その子や孫世代の多くは町を遠く離れて暮らしています。遠くで暮らすかたに、家族が地元でどのような活動を行っているかを伝えたいという思いから始めました。

伝える手段として、最初はホームページを検討していましたが、費用や手間などの問題を考慮し、より扱いやすいフェイスブックで自治会のページを作ることにしました。

毎月の映画鑑賞会や、ラジオ体操、旅行、敬老祝賀会など、行事の案内や活動報告を写真やコメントを付け、日々掲載しています。

―何か反響はありましたか？―

9月に敬老祝賀会の写真を掲載した際、参加者の一人が東京に住む娘さんにその事を連絡してくださり、ページを見た娘さんから、「家族の元気で

うな姿を見られて良かった」とのメッセージをいただきました。

これからも町に住むご家族などに協力をお願いしながら、町外の方々に、フェイスブックページ



花丘町自治会のさまざまな情報を掲載！

多くの行事がある花丘町自治会。特に12月のもちつき大会は、30年以上続く伝統の行事で、つきたてのおもちを楽しみにしている高齢者世帯に配っているそうです。

見守りや支えあいにもつながる良い取り組みですね。

\* \* \*

このように、花丘町自治会は、行事や広報活動を通じて地域のつながりづくりに取り組んでいます。あなたも一歩踏み出して地域の自治会の取り組みをのぞいてみませんか。

#### 問い合わせ

自治振興課 ☎829・1134

## 消費者

### 暖房機器の事故に注意 〜正しく使用して安全で快適な暮らしを〜

寒い冬。暖かく快適に過ごすためには暖房機器が欠かせませんが、使用方法を誤ると火災や死亡事故につながる危険をはらんでいます。

次のことに注意して、事故を防止しましょう。

#### 「ストーブやファンヒーター」

##### ◆給油は必ず消火した状態で行う

灯油に引火するおそれがあります。給油後は、給油タンクを確実に閉め、こぼれた灯油はふき取りましょう。また、昨年の灯油は変質している可能性があるため使わないようにしましょう。



##### ◆周囲に燃えやすい物を置かない

乾きやすいからとストーブの上などに洗濯物を干すと、落下して引火するおそれがあります。燃えやすいものを周囲に置かないようにしましょう。また、スプレー缶などは高温になると破裂する恐れがあります。

##### ◆寝る時は使用しない

火災の原因となるほか、換気不足による不完全燃焼で、一酸化炭素中毒となり死亡した事例も報告されています。

◆加湿用に置いたやかんなどに注意  
加湿などのためにストーブの上に

置いたやかんなどを倒してしまい、熱湯を浴びて大やけどしたという事例もあります。

「カイロ、湯たんぽ、こたつ、暖房便座など」

暖かいと感じる程度の温度でも、長時間皮膚に接することで、低温やけどの原因になります。特に高齢のかたは感覚が鈍くなっており、重症化しやすいと言われています。



##### 「お使いの暖房機器は大丈夫？」

製品に欠陥や不具合があり、メーカーからリコールが行われている暖房機器もあります。重大な事故につながる可能性がありますので、お使いの暖房機器が対象となっていないか確認しましょう。

リコール情報は消費者センターのホームページからも確認できます。

■ご相談は消費者センター(メルカフきまち4階、相談専用☎829・1234)へお気軽にどうぞ。受け付けは午前10時〜午後5時です。12月29日(木)〜1月3日(火)、月曜日は休業(祝日の場合、直後の平日)。